資料3

釧路市立阿寒小学校 ※書籍「わが母校・わが校歌」より要約

― 現在の学校名・校章・校歌に込められたもの ―

1. 学校名の歩み

- 明治 34 年(1901 年)4 月、舌辛簡易教育所として開校
- 明治 44 年(1911 年)4 月、舌辛尋常高等小学校となる
- 昭和 22 年(1947 年)4 月、阿寒小学校と改称
- 昭和 33 年(1958 年)1 月、町制施行により、阿寒町立阿寒小学校となる
- 平成 17 年(2005 年)10月、釧路市・音別町との合併により、現在の校名となる

キーワード

「明治 34 年開校」「125周年」「長い歴史」「阿寒地域」「伝統」

---

2. 校歌の由来・特徴

- 昭和 22 年(1947 年)3 月、校歌制定
- 作詞:百田宗治、作曲:千葉日出城、作詞者である百田宗治直筆の歌詞が残されている
- 教育目標「正しく、強く、優しく、清く」が歌詞に込められており、教育目標とリンクしている
- 阿寒の自然への思いと、子どもたちの成長を歌った校歌
- 長く児童や地域の人々に歌い継がれてきた

キーワード:

「阿寒」「自然」「子どもの成長」「歌い継ぐ」「教育目標との一体化」

---

3. 校章の由来

- 昭和 15 年(1940 年)に開校 40 周年を記念し制定された
- 阿寒の象徴である阿寒富士を望みながら登校する児童に、不動の信念と清らかな心、鈴蘭のような優しさを持って育ってほしいという願いが込められている
- 数度の変更を経て、昭和 40 年(1965 年)11 月 13 日、新校舎新築・開校65周年を記念し校旗を作成した際、現在のデザインに固定された
- 長い学校の歴史とともに、現在まで受け継がれている

キーワード

「学校の象徴」「歴史」「伝統」「子どもの成長」

---

4. 学校が大切にしてきたもの

- 教育目標として掲げてきた「正しく 強く 優しく 清く」
- 正しく考え、強く生き、優しい心を持ち、清らかな心を育てること
- 阿寒の自然や地域とのつながりを大切にした教育
- 長い歴史の中で、地域とともに子どもたちを育ててきた

キーワード

「正しく・強く・優しく・清く」「心の教育」「地域」「自然」「伝統」